

単元名 未来のわたし(立体)

配当時間 7時間

- 単元の目標 (1) 未来の自分の様子に合うポーズや材料を見付け、工夫して立体に表すことができる。
 (2) 未来の自分の姿を想像し、どのように表現するかを考えるとともに、自分や友達作品から、自分の見方や感じ方を深めることができる。
 (3) 未来の自分の姿を思い浮かべ、主体的に立体に表す活動に取り組んでいる。

標準的な展開例

06080302_001

【準備等】紙粘土、板材、木片、白ボール紙、段ボール紙、針金、ペンチ、金づち、へら、木工用接着剤、化学接着剤、のりはさみ、水彩用具一式、材料（空き箱など）

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習課題をつかみ、構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の参考例を見て、気付いたことを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> 職業に合った服装や動きを工夫している。 小物も細かくつくっている。 <p>★未来のわたしを立体で表そう</p> <ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチをする。 <p>2～6 スケッチを基に、作品をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 針金で体の芯をつくり、台面に固定する。 粘土を付ける。 全体を彩色する。 布で服をつくったり、背景をつくったりする。 <p>7 未来のわたしクイズをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> グループの中で「未来のわたしクイズ」を出し合い、自分の夢を語る。 <ul style="list-style-type: none"> （作品を見せながら）わたしは何をやっているでしょう。 盲導犬の訓練士 クラス全体で作品を見せ合い、相手の表現のよさや面白さを鑑賞カードに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 5・6下 P.48, 49 教科書の参考例を見せ、布で服をつくったり段ボールなどで背景をつくらせることで将来の夢のイメージを分かりやすく伝えていることに気付かせる。 仕事内容をより分かりやすくさせるため、図書館などでその仕事の服装や道具、場面などを調べさせる。 色鉛筆を使い簡単に彩色し、背景なども含めてかかせる。 服装、持ち物、周りの様子などを思い浮かべつくりたい様子がよく表れるように材料集めを呼びかけておく。 <p>【評】未来の自分の様子を表す形や色、材料の使い方を考え、アイデアスケッチにまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ひじ、ひざ、肩、腰など関節を意識してポーズを作らせる。 針金の先は安全のため丸めさせる。 針金を中心にくるように粘土をつける。 針金にひもを巻くと粘土がつきやすいことを伝え、針金と粘土の接着を工夫させる。 水の量を少なめにし、絵の具を多めに準備することで発色よく彩色できる。 粘土だけで服を表現する場合は、服のしわなどに注目させるとよい。 アイデアスケッチや資料（写真）などをここでもう一度見直すことで、必要な細部の表現に気付かせる。 <p>【評】イメージしている自分の姿に近づくように、ポーズや材料を工夫しながら制作する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな職業に就きたいかだけでなく、どんな活躍がしたいかを語ることで作品に対する思いが相手に伝わるようにさせる。 <p>【評】自分や友達の作品を鑑賞し、表現のよさや面白さを感じ取る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】これまでの学習活動や作品を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

特別の教科道徳との関連について

「A- (5) より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけず努力して物事をやり抜くこと」「A- (4) 自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと」「C- (14) 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること」などと関連が深い。社会の一員として活躍する未来の自分を想像して立体に表すことで、そのような態度が育っていく。

他教科等との関連

自分の将来を肯定的に捉えて表現していくことを通して、E S Dと関連を図ることができる。